## りラブ教室と家庭をむすぶ

## の毛しろ数重信がり

令和6年6月発行 No.155 三川少年少女 発明クラブ事務局



5月16日(木)午後6時30分からテオトル の多目的ホールで開講式を行いました。今年度は 町内3つの小学校から4~6年生18人が入会

してくれました。親子で活動計画とクラブの約束を確認し、今年度 の活動を元気にスタートしました。

また、開講式後のアイデア教室ではモノの仕組みについて、実験 を通して考えてみました。何かに利用できますか?

これから一年間さまざまな体験を通して、自分で考え、時には指導員の先生方にアドバイスをいただきながら、楽しくものづくりに取り組みます。なにごとにも積極的に挑戦しましょう!

活動日は、お家の方も自由に見学・ご参加ください。時間内の出入りは自由です。(移動は自家用車でお願いします。)

※開講式で自己紹介コーナーのことをすっかり忘れてしまいましたので(';')クラブ活動の時にやる予定です。



開講式後のアイデア教室の様子





## 一人が変化を館でクラケ学習会でなめまの種



5月25日(土)、加茂水族館でクラゲ学習会に18人全員で参 加しました。最初に、クラゲの体のつくりや卵から生体になるまで の一生を学びました。次に、ピペットを使ってクラゲの赤ちゃんに エサを与え、デジタル顕微鏡でその動きを観察してみました。

「エフィラはまだクラゲに見えない」「大きくなると動きが機敏に なる」「メテフィラにもなると細胞が複雑になってきている」など、 たくさんの気付きがあり、先生に質問をたくさんしていました。







6月8日(土)、㈱山形県自動車販売店リサイクルセンターさんの ご協力で自動車解体体験を行いました。参加者 12 人が 2 班に分か れて、用意された軽自動車の解体に取りかかると、工具を使うのが初 めてのクラブ員も上手に使いこなして、どんどん部品を外していました。 分からないところはスタッフさんに聞いたり、仲間と協力しながら力いっ

ぱい引っぱったりして、うまくいった時の笑顔が最高でした!

この体験を通して、車がどんな部品でできていて、構造や仕組みがどう なっているのか自分の目で確かめることができました。





